



2021年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月27日

上場会社名 株式会社キングジム 上場取引所 東
 コード番号 7962 URL <https://www.kingjim.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 彰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 原田 伸一 (TEL) 03-3864-5883
 四半期報告書提出予定日 2021年4月27日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第3四半期の連結業績(2020年6月21日～2021年3月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第3四半期	26,924	8.8	2,175	147.8	2,401	123.3	1,666	118.8
2020年6月期第3四半期	24,743	△1.6	878	△12.0	1,075	△10.6	761	△6.2

(注) 包括利益 2021年6月期第3四半期 2,130百万円(417.3%) 2020年6月期第3四半期 411百万円(△38.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第3四半期	58.58	58.32
2020年6月期第3四半期	26.80	26.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第3四半期	32,242	23,595	72.9	825.33
2020年6月期	28,051	21,910	77.7	766.82

(参考) 自己資本 2021年6月期第3四半期 23,500百万円 2020年6月期 21,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	7.00	—	10.00	17.00
2021年6月期	—	7.00	—		
2021年6月期(予想)				20.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年6月21日～2021年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	7.6	2,540	106.1	2,800	88.0	1,910	76.6	67.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年6月期3Q	32,459,692株	2020年6月期	32,459,692株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年6月期3Q	3,985,174株	2020年6月期	4,037,479株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年6月期3Q	28,452,208株	2020年6月期3Q	28,422,399株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による国内外の経済活動の縮小により景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社は継続して感染予防策をとることでお客様や従業員の安全を図りつつ、新たな需要の獲得に向けて積極的な新製品投入を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、当社において、アルコール自動手指消毒器の「テッテ」「アルサット」等の売上が伸長したほか、(株)ぼん家具や(株)ラドンナにおいて、巣ごもり需要により売上が好調に推移し、さらに、ウインセス(株)を連結の範囲に含めたことにより、売上高は269億2,424万円(前年同期比8.8%増)となりました。利益面では、売上高の増加に加え、各種コスト削減プロジェクトの推進による変動費の削減、また、テレワークの推進による出張費ほか固定費の削減効果もあり、営業利益は21億7,553万円(前年同期比147.8%増)、経常利益は24億180万円(前年同期比123.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億6,665万円(前年同期比118.8%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 文具事務用品事業

電子製品におきましては、「テプラ」PRO初のスマートフォン専用モデルSR-MK1や、“手書き”の良さを追求したデジタルノート「フリーノ」、環境騒音を低減する「デジタル耳せん」の完全ワイヤレス型MM3000を発売いたしました。また、販売好調なアルコール自動手指消毒器「テッテ」の大容量タイプTE1000をはじめ、ファイルで使用している素材を活用した「クリアパーティション」や「フェイスシールド」各種、「マスクケース」等、感染症対策としてご活用いただける製品を多数発売いたしました。そのほか、家庭内の整理収納に役立つ「SPOT(スポット)」シリーズを立ち上げ、冷蔵庫に吸盤で貼りつく「ハルファイル」や、小物や衣類等の収納に便利な「ツールスタンド」「スタックバスケット」を発売いたしました。

ステーショナリーにおきましては、透明フィルム素材のマスクングテープ「SODA(ソーダ)」や、先端を二股にしたことで立てて貼ることが可能な「フタマタフセン」、飛び出す絵本のように手帳の立体的なデコレーションを楽しめる「ポップアップシール」、トレンドのくすみカラーを取り入れたファイルシリーズ「エミリー」を発売したほか、必要な物をひとまとめにして持ち運べるクリップボード「オールインクリップボード」等、付加価値を追求した商品を発売いたしました。

この結果、電子製品の売上高が「テッテ」を中心に好調であり、また、ウインセス(株)が加わったこともあり、売上高は205億5,246万円(前年同期比3.1%増)、営業利益は、売上原価率と販売費及び一般管理費率が前年同期に比べて減少したため、15億5,449万円(前年同期比67.3%増)となりました。

② インテリアライフスタイル事業

(株)ぼん家具では、巣ごもり需要やテレワーク需要に対応した商品に加え、コタツなどの季節商品にも力を入れ、楽天市場やPayPayモールなどのECモールを中心に拡販してまいりました。

(株)ラドンナにおいても、巣ごもり需要に対応したキッチン家電、加湿器、アロマディフューザー等が牽引し、売上が伸長いたしました。また、EC販売業者の新規開拓が順調に進み、自社で出店しているZozotown等での販売とともに売上が好調に推移いたしました。

(株)アスカ商会では、オフィスや公共スペースで活用いただけるグリーン商品・人工観葉商品の充実を図るとともに、エンドユーザー向けの新ブランド「SOMU(ソームュー)」の認知向上に努めました。

この結果、(株)ぼん家具や(株)ラドンナが巣ごもり需要によって売上高が好調であったため、売上高は63億7,177万円(前年同期比32.3%増)、営業利益は売上高の大幅な増加と各種コスト削減努力により6億477万円(前年同期は6,259万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、41億9,131万円増加し、322億4,287万円となりました。これは主に、ウインセス㈱を連結の範囲に含めたことにより関係会社株式8億3,000万円が減少した一方、現金及び預金が16億4,167万円、受取手形及び売掛金が16億282万円、商品及び製品が10億3,038万円、株価の持ち直しにより投資有価証券が5億4,082万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、25億602万円増加し、86億4,721万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が4億842万円の増加や運転資金需要として短期借入金が12億6,000万円の増加、また、ウインセス㈱の短期借入金4,000万円、1年内長期借入金3,316万円と長期借入金1億2,399万円が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、16億8,529万円増加し、235億9,565万円となりました。これは主に、利益剰余金が第72期期末配当金及び第73期中間配当の支払によって4億8,354万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益16億6,665万円の計上による増加、株価の持ち直しによってその他有価証券評価差額金3億6,768万円が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月28日に公表いたしました連結業績予想および配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,644,022	7,285,697
受取手形及び売掛金	4,656,058	6,258,882
商品及び製品	6,390,082	7,420,463
仕掛品	415,739	424,748
原材料及び貯蔵品	1,238,769	1,254,309
その他	459,217	486,245
貸倒引当金	△4,395	△9,448
流動資産合計	18,799,495	23,120,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,474,873	5,956,677
減価償却累計額	△3,329,830	△3,696,795
建物及び構築物(純額)	2,145,043	2,259,881
機械装置及び運搬具	2,609,055	2,789,090
減価償却累計額	△2,314,531	△2,505,535
機械装置及び運搬具(純額)	294,524	283,555
土地	1,526,984	1,588,784
建設仮勘定	43,249	43,279
その他	2,991,565	3,138,203
減価償却累計額	△2,695,681	△2,867,284
その他(純額)	295,883	270,918
有形固定資産合計	4,305,685	4,446,420
無形固定資産		
その他	488,162	496,968
無形固定資産合計	488,162	496,968
投資その他の資産		
投資有価証券	1,995,882	2,536,706
関係会社株式	830,000	—
退職給付に係る資産	1,033,702	1,068,565
繰延税金資産	151,196	176,969
その他	450,659	411,568
貸倒引当金	△3,232	△15,225
投資その他の資産合計	4,458,208	4,178,584
固定資産合計	9,252,056	9,121,972
資産合計	28,051,551	32,242,871

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,214,206	2,622,632
短期借入金	850,000	2,150,000
1年内返済予定の長期借入金	—	33,162
未払法人税等	379,178	592,057
未払金	700,385	635,211
役員賞与引当金	24,729	15,079
その他	828,466	1,089,193
流動負債合計	4,996,966	7,137,336
固定負債		
長期借入金	—	123,991
繰延税金負債	437,158	616,720
退職給付に係る負債	420,247	459,525
資産除去債務	21,315	21,713
その他	265,500	287,926
固定負債合計	1,144,222	1,509,877
負債合計	6,141,188	8,647,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,383,776	2,381,141
利益剰余金	21,190,651	22,390,857
自己株式	△3,568,021	△3,521,836
株主資本合計	21,985,097	23,228,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	432,086	799,768
繰延ヘッジ損益	△760	1,439
為替換算調整勘定	△494,491	△454,350
退職給付に係る調整累計額	△127,205	△74,911
その他の包括利益累計額合計	△190,370	271,945
新株予約権	109,292	87,088
非支配株主持分	6,343	7,770
純資産合計	21,910,363	23,595,657
負債純資産合計	28,051,551	32,242,871

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月21日 至 2020年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年6月21日 至 2021年3月20日)
売上高	24,743,387	26,924,240
売上原価	15,112,576	16,076,528
売上総利益	9,630,810	10,847,711
販売費及び一般管理費	8,752,742	8,672,178
営業利益	878,068	2,175,533
営業外収益		
受取利息	10,855	11,172
受取配当金	55,272	53,011
為替差益	24,450	—
受取賃貸料	115,917	114,922
その他	37,592	98,803
営業外収益合計	244,089	277,910
営業外費用		
支払利息	4,916	5,420
為替差損	—	9,824
賃貸収入原価	35,548	34,492
その他	6,082	1,898
営業外費用合計	46,548	51,636
経常利益	1,075,609	2,401,806
特別利益		
固定資産売却益	62,765	—
特別利益合計	62,765	—
特別損失		
固定資産売却損	1,082	—
固定資産除却損	14,049	3,406
特別退職金	—	21,306
特別損失合計	15,131	24,713
税金等調整前四半期純利益	1,123,243	2,377,093
法人税、住民税及び事業税	385,816	732,372
法人税等調整額	△24,099	△23,360
法人税等合計	361,716	709,011
四半期純利益	761,526	1,668,082
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△149	1,426
親会社株主に帰属する四半期純利益	761,676	1,666,655

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月21日 至 2020年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年6月21日 至 2021年3月20日)
四半期純利益	761,526	1,668,082
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△373,370	367,682
繰延ヘッジ損益	2,064	2,199
為替換算調整勘定	△11,917	40,140
退職給付に係る調整額	33,542	52,293
その他の包括利益合計	△349,680	462,315
四半期包括利益	411,846	2,130,398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	411,995	2,128,971
非支配株主に係る四半期包括利益	△149	1,426

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)の仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年6月21日 至 2020年3月20日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,927,069	4,816,317	24,743,387	—	24,743,387
セグメント間の内部売上高 又は振替高	64,529	193,123	257,653	△257,653	—
計	19,991,599	5,009,440	25,001,040	△257,653	24,743,387
セグメント利益又は損失(△)	929,421	△62,596	866,824	11,243	878,068

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額11,243千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年6月21日 至 2021年3月20日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,552,469	6,371,770	26,924,240	—	26,924,240
セグメント間の内部売上高 又は振替高	69,105	132,982	202,087	△202,087	—
計	20,621,574	6,504,753	27,126,328	△202,087	26,924,240
セグメント利益	1,554,491	604,773	2,159,264	16,268	2,175,533

(注) 1. セグメント利益の調整額16,268千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、2021年3月23日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を下記のとおり決議し、実施いたしました。

自己株式消却の内容

(1) 消却する株式の種類	当社普通株式
(2) 消却する株式の総数	1,000,000株 (消却前の発行済株式総数に対する割合 3.08%)
(3) 消却実施日	2021年4月20日
(4) 消却後の発行済株式総数	31,459,692株